

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年03月25日

計画の名称	安全かつ強靱な下水道事業（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和05年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	広島市												
計画の目標	防災・減災のための施設整備を推進し、安全・安心に暮らせる生活基盤を整備する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	11,327	A	11,327	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	地震、津波に対して対策が必要と判定された施設の耐震・耐津波化実施率を増加させる。 耐震・耐津波化実施率 地震、津波に対して対策を講じた施設 / 優先的に対策が必要と判定された施設（14施設）	28%	40%	70%
2	マンホールトイレの整備により震災時における避難所等の衛生環境を確保する。 マンホールトイレの整備率 マンホールトイレの設置箇所数（箇所） / 優先的にマンホールトイレの整備を行う箇所数（14箇所）	64%	71%	100%
3	マンホールの浮上抑制により震災時における交通機能等を確保する。 マンホールの浮上抑制率 浮上抑制実施数（箇所） / 浮上抑制対策必要数（52箇所）	0%	0%	23%
4	浸水常襲地区における床上・床下浸水解消面積の割合を増加させる。 床上・床下浸水面積解消率 事業実施による床上・床下浸水解消面積（ha） / 深刻な浸水被害が発生している地区（2,000ha）	45%	47%	52%
5	浸水想定区域図が未作成の地区に対する作成割合を増加させる。 浸水想定区域図作成率 作成完了地区数（地区） / 作成必要地区数（23地区）	65%	75%	95%
6	合流・雨水ポンプ場で改築が必要と判定された装置に対する改築実施率を増加させる。 合流・雨水ポンプ場の装置改築実施率 改築実施装置数（基） / 耐用年数を経過し改築が必要と判定された装置数（36基）	0%	50%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R3末)	(R5末)
7	耐水化対策が必要と判定された施設の耐水化実施率を増加させる。 耐水化実施率 耐水化対策を講じた施設 / 耐水化対策が必要と判定された施設（56施設）	0%	0%	9%
8	水資源再生センターで改築が必要と判定された省エネに資する装置に対する改築実施率を増加させる。 水資源再生センターの機能向上（従来より20%以上の消費電力量削減）改築実施率 機能向上改築実施装置数（基） / 耐用年数を経過し改築が必要と判定された省エネに資する装置数（3基）	0%	0%	0%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="radio"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	-----------------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処理場	改築	下水道施設(水資源再生センター、ポンプ場)耐震・耐津波化事業	躯体補強工事等	広島市						673		-	
	下水道総合地震対策計画																			
	A07-002	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠(合流)	改築	下水道管路耐震化事業	マンホールトイレ 5箇所、マンホールの浮上抑制 52箇所	広島市						144		-	
	下水道総合地震対策計画																			
	A07-003	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ場	新設	雨水ポンプ場整備事業	電気・機械設備等の新設	広島市						421		-	
	A07-004	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠(雨水)	新設	雨水幹線整備事業	雨水幹線整備等 L=2,400m	広島市						6,054		-	
	A07-005	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠(雨水)	新設	浸水想定区域図作成事業	浸水想定シミュレーション	広島市						218		-	
A07-006	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ場	改築	合流・雨水ポンプ場改築事業	電気・機械設備等の更新・長寿命化	広島市						3,362		策定済		
下水道ストックマネジメント計画																				

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処理場	改築	下水道施設(水資源再生センター、ポンプ場)耐水化事業	防水扉の整備等	広島市						154		-	
	A07-008	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処理場	改築	水資源再生センター改築事業	電気・機械設備等の更新・長寿命化	広島市						301		策定済	
			下水道ストックマネジメント計画																	
												小計						11,327		
											合計							11,327		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

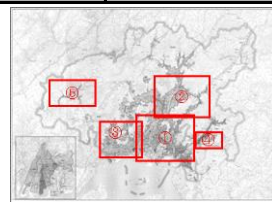
	R02	R03	R04		
配分額 (a)	2,012	1,038	1,044		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2,012	1,038	1,044		
前年度からの繰越額 (d)	0	876	360		
支払済額 (e)	1,136	1,554	562		
翌年度繰越額 (f)	876	360	842		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全かつ強靱な下水道事業（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

計画の名称 安全かつ強靱な下水道事業（防災・安全）（重点計画）
 計画の期間 令和2年度 ～ 令和5年度（4年間）
 交付対象 広島市



■	A07-001	下水道施設耐震・耐津波事業
□	A07-002	下水道管路耐震事業
●	A07-003	雨水ポンプ場整備事業
○	A07-004	雨水幹線整備事業
■	A07-005	浸水想定区域図作成事業
▲	A07-006	合流・雨水ポンプ場改築事業
●	A07-007	下水道施設耐水化事業
▲	A07-008	水資源再生センター改築事業
■		公共下水道認可区域
本事業はすべて認可区域内において実施する。		

